

令和8年3月18日
漁 港 漁 場 課

「長崎市牧島における持続可能な水産資源の確保に向けた藻場再生プロジェクト」によるJブルークレジット認証の取得について

県が参画する長崎市たちばな漁協ブルーカーボン推進協議会は、藻場再生プロジェクトの取組によって、回復した藻場をJブルークレジット制度へ申請し、2026年2月6日に10.5トンのJブルークレジット認証を取得しました。

3月19日に東京で開催されるJブルークレジット証書交付式において、プロジェクト概要について報告する予定であることをお知らせします。

なお、報告は協議会を代表して長崎市が行うこととしております。

【参 考】

(プロジェクトの概要)

藻場を食害するウニの除去や、藻場礁設置による海藻の分布範囲の拡大等により、藻場の維持・再生を産学官連携で推進(別添プロジェクト概要参照)。

(Jブルークレジット®認証内容)

プロジェクト名称	長崎市牧島における持続可能な水産資源の確保に向けた藻場再生プロジェクト
申請者/実施者	長崎市たちばな漁協ブルーカーボン推進協議会
クレジット認証対象期間	2024年8月1日から2025年7月31日まで
認証対象吸収量	10.5[t-CO ₂]
認証クレジット量	10.5[t-CO ₂]
クレジット属性	自然系(吸収源対策)クレジット

(Jブルークレジット証書交付式)

日時:2026年3月19日(木)10時~17時

場所:都内虎ノ門 笹川平和財団ビル 11F 国際会議場

※当該プロジェクトの発表時間は13:33~13:39 予定(6分)



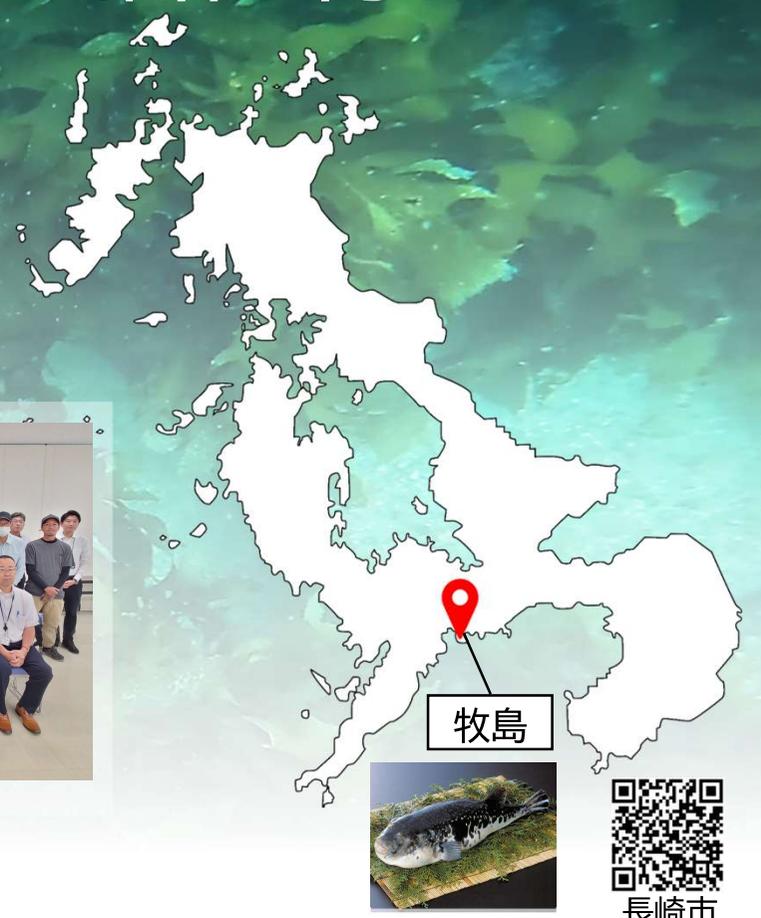
長崎市牧島における持続可能な水産資源の確保に向けた藻場再生プロジェクト

長崎市たちばな漁協ブルーカーボン推進協議会

長崎市たちばな漁業協同組合, 長崎県, 長崎市, 長崎大学,
住友大阪セメント(株), (株)SNC, 八千代エンジニアリング(株)

「戸石とらふぐ」で有名な長崎市牧島周辺は、長崎県内でほぼ見られなくなったクロメが繁茂する数少ない海域であり、食害生物の除去や藻場礁設置等の磯焼け対策を実施しています。

この度、漁業協同組合を活動主体とする、産官学が連携した協議会を設置し、希少な藻場の維持・再生に取り組むプロジェクトを開始しました。取得したクレジットは、継続的な藻場回復・保全活動の活動資金とし、持続的な水産業の確立を目指します。



戸石とらふぐ たちばな漁協

プロジェクトの特徴・PRポイント 産官学の連携

 **新規技術開発・実海域での実践**
(住友大阪セメント(株), (株)SNC)

- ・新規技術導入による藻場造成支援
- ・実海域での技術検討



 **藻場保全活動**
(長崎市たちばな漁協, 長崎県, 長崎市)

- ・藻場モニタリング
- ・ウニ類、小型巻貝類の除去



 **藻場繁茂状況等のデータ集積**
(長崎大学, 八千代エンジニアリング(株))

- ・水中ドローンによる藻場観察, 藻場礁メンテナンス
- ・ブルーカーボン量算定

